



JAZZ in 藝大 2023

その日、藝大奏楽堂はジャズの殿堂になる。



2023.9.9.sat

東京藝術大学奏楽堂
[大学構内]

15:00開演 (14:15開場)

6/28(水)
チケット発売

全席指定
5,000円

◆ TOKYO DATING ◆ LOPIN' ◆ DESAFINADO ◆ ALFIE
◆ TADD'S DELIGHT ◆ ORANGE EXPRESS ◆ TAKE IT EASY 他

「ホンダイノサウルス・トシエンシス」
©ヒサクニヒコ



須川展也 (Sax/Cond)



渡辺貞夫 (Sax)



藤本隆文 (Vib)

村本和毅 (B)



叶雅久 (Ds)



本多俊之 (Sax)

東京藝大スペシャルウィンドオーケストラ



問合わせ

東京藝術大学演奏芸術センター TEL:050-5525-2300

東京藝術大学ホームページ <https://www.geidai.ac.jp>

【主催】東京藝術大学演奏芸術センター・東京藝術大学音楽学部

【協賛】中川特殊鋼株式会社

◇ヴォートル・チケットセンター
<https://www.ticket.votre.co.jp>
TEL : 03-5355-1280 / 平日 10:00~18:00

◇チケットぴあ
<https://t.pia.jp> 《Pコード 246-113》

◇東京文化会館チケットサービス
<https://www.t-bunka.jp/tickets>
TEL : 03-5685-0650

／10:00~18:00 (休館日を除く)
店頭販売 : 10:00~19:00 (休館日を除く)

◇イープラス (e+)
<https://eplus.jp>

◇藝大アートプラザ (※7/1(土)より店頭販売)
TEL : 050-5525-2102 / 10:00~18:00
(月・火曜休、他臨時休業日を除く)

※車椅子をご利用のお客様は、ヴォートル・チケットセンターTEL : 03-5355-1280 (平日10時-18時) までお問い合わせください。

※感染症対策につきましては、最新情報をホームページ等でお知らせしておりますので、ご来場の前にご確認ください。

※就学前のお子様の同伴・入場はできませんので、ご了承ください。

※スケジュール・曲目・出演者等は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。

JAZZ in 藝大 2023

Profile

“JAZZ in 藝大 2023” 華やかに開幕です。

2019年からこのコンサートのホストを務めさせて頂いて今年で4回目になりました(2020年はコロナ禍で涙を飲んで中止)。毎回藝大生精鋭部隊に先生たちも加わった熱い演奏、さらには素敵なゲストの方々とのコラボ演奏で大盛り上がりです。そして今年は遂にと言うか、とうとうと言うか、日本ジャズ界 世界の至宝 渡辺貞夫さんにスペシャル・ゲストでご登場頂く事になりました。音楽界のパイオニアであり、大先輩であり、同じサクソ奏者としていつも背中を見て学んでまいりました。我々一同テンションMAX、振り切れております、とくに私(汗)。一部はコンボ編成、二部は吹奏楽大編成、最高なコンサートになります。乞うご期待!

本多俊之

本多俊之 (サクソ奏者、作編曲家)

1957年東京生まれ。大学在学中に初リーダーアルバムを発表以来、チック・コリア、フレディ・ハバード等、内外の著名ミュージシャンと共演し日本を代表するサクソ奏者として常に最前線で活躍。特にソプラノ・サクソの音色の美しさは比類がない。作・編曲家としても、日本アカデミー賞最優秀音楽賞を受賞した「マルサの女」をはじめとする映画、TVドラマ、CM等その多彩な活動はいずれも高い評価を得ている。クラシック分野においても須川展也氏からの委嘱作品「Concerto du vent」が、BBCフィル(指揮:佐渡裕)で録音され、イギリス名門レーベルからリリースされている。吹奏楽団体への楽曲提供や後進の育成にも力を注ぐ。現在、東京藝術大学客員教授。東京藝大スペシャルウィンドオーケストラとは共演したCD『GEIDAI PLAYS HONDA』(ブレーン)がリリースされ、第二弾のCDも制作中である。

渡辺貞夫 (サクソ奏者、作曲家)

1933年宇都宮生まれ。高校卒業後に上京、秋吉敏子のコーギー・カルテットをはじめ数々のバンドに参加。1962年バークリー音楽大学への留学後は、ブラジル音楽、アフリカ音楽を取り入れた独自の音楽スタイルで世界を舞台に活躍。1978年にリリースしたアルバム『カリフォルニア・シャワー』はゴールドディスクを受賞し、1980年にはジャズミュージシャンとして初めて武道館でコンサートを行う。2005年「愛知万博」では政府出展事業総合監督として世界中から集まった子供達400人と共演。2016年オバマ前米大統領夫妻がホストとなりホワイトハウスで開催された「International Jazz Day 2016」に日本を代表して参加。2021年、サントリーホールでの70周年記念コンサートの模様を収録したアルバム『ジャズ&ボッサ〜ライブ・アット・サントリーホール』リリース。国内のみならず、海外に於いても精力的に演奏活動を行う生涯現役プレイヤーのその姿は、世界中の老若男女に勇気と感動を与えている。

東京藝大スペシャルウィンドオーケストラ

東京藝術大学音楽学部管打楽専攻の現役学生の精鋭たちに、栃本浩規教授や古賀慎治教授も参加して、本公演のために特別編成されたウィンドオーケストラ。

須川展也 (サクソ奏者)

日本が世界に誇るクラシカル・サクソフォン奏者。国内外の著名オーケストラと多数共演。またウィーンのムジークフェラインをはじめ30ヶ国以上で公演やマスタークラスを行っている。東京藝術大学卒業。第51回日本音楽コンクール、第1回日本管打楽器コンクール最高位受賞。2002年NHK連続テレビ小説「さくら」テーマ曲演奏。トルヴェール・クワルテットのメンバー、京都市立芸術大学客員教授。

藤本隆文 (打楽器奏者)

東京音楽大学卒業。「打楽器四重奏団SHUN-KA-SHU-TOH」のメンバーとして、ルクセンブルグ国際打楽器コンクール第2位。ジュネーヴ国際音楽コンクール打楽器部門第2位。日本管打楽器コンクール打楽器部門第2位。神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席ティンパニ奏者を経て、現在東京藝術大学音楽学部教授。オーケストラや打楽器独奏・室内楽の分野での演奏の他、ヴィブラホンやマリimbaによる「ジャズをベースにした」即興演奏の分野にも活動範囲を広げている。

村本和毅 (コントラバス奏者)

山口県出身。自然と共に育つ。これまでにコントラバスを伊藤珠里、吉田秀、吉野弘志、石川滋、池松宏の各氏に師事。現在、東京藝術大学2年に在学中。

叶雅久 (ドラマー、打楽器奏者)

5歳よりジャズピアノ・ドラムを始め、10歳の時にバークリー音楽大学後援/U18ジャズプレイヤーミーティングで優秀賞。石若駿氏の導きで東京藝大附属高校に入学、自身の作曲で全国高等学校選抜ロックフェスDTM部門銀賞。都内を拠点にジャズ、R&Bで活動中。吉岡秀晃、福田重男、池田篤、TOKU、安ヶ川大樹、中村恵介、ら各氏と共演。Straight-ahead Jazzの追求と共に、同世代とExperimental Jazzバンド「SLIDEDGE」を始動。

東京藝術大学奏楽堂 [大学構内]

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

交通のご案内

- JR上野駅(公園口)・鶯谷駅(南口)、東京メトロ千代田線根津駅より徒歩10分
 - 京成線京成上野駅、東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅より徒歩15分
- ※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。



デザイン: 田上碧 (演奏藝術センター教育研究助手)